

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ泉
* 無回答項目あり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	6	1		・レイアウト変更等により、より安全に快適な空間になるようにしていく。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	3	・看護職員の充実を図る。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	2	・狭い箇所があるため要改善。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	2	・目標設定をより具体的なものにしていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	3	3		・今後具体的な取り組みを策定し実施していく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		・わからない職員もいるため周知していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	・部外評価については要検討。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2		・研修内容の充実を図るため、委員会を設置し改善に取り組んでいく。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	5		・ニーズの把握にずれがないか定期的に確認し、会議を開催したうえでより内容の充実したものにしていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	2	・OTによる発達段階についての研修を行い、シートの作成、変更を実施しながら改善している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	1	・実施したところで、今後継続していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	3	4		・担当者のやり方に偏りがあるため、全体で話し合いを持っていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3		・個別、集団のバランスを取り活動計画を立てていく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		・
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3		・記録様式等について改善を図っていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		・月1回の所見作成、会議を継続して実施してく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	1	3	1	・ガイドラインについての研修を実施していく。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	2	1	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5		・通院同行など、より密に協力していけるように取り組んでいく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	2	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	4	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3	3	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	1	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	3	・ペアレント・トレーニングについて理解を深めるための研修会等を実施していく。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	5		・管理者任せのところがあるので、全体の理解力向上を図っていく。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		

	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	4	2		
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	1		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		2	5	・開かれた事業所としていきたいが、招待については要検討。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3	3	・周知は随時実施していく。マニュアルの見直し等実施していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3	4	・救出訓練等実施できていないものがあるので、今後計画し実施していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	1	3	・定期的に研修会を開催する。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5		・研修等を随時開催し、職員の理解向上を図っていく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4	1	・共有はしているが活用しきれていないため、研修等実施していく。